

# 日本珪藻学会第 43 回大会（オンライン開催）プログラム

期 日：2022 年 6 月 4 日（土）

会 場：Zoom ミーティング ID とパスコードは 6 月 4 日の AM9:00 に参加登録の際  
にご記入頂いたメールアドレスに送付します

学会会長・集会会長：出井雅彦

実行委員会：納谷友規・千葉 崇・石野沙季・渡辺 剛・豊田健介・佐藤晋也

6 月 4 日（土）

9:30 Zoom ミーティング入室開始

10:00 開会 学会会長・集会会長挨拶

10:05 オンライン参加ガイダンス

## プログラム

### 《 一般講演 1 》

【座長 廣瀬孝太郎】

- 10:10 (1) 本州中北部日本海沿岸の海産付着珪藻相  
○吉永森羅（海洋大・院・藻類），鈴木秀和（海洋大・院・藻類），神谷充伸（海洋大・院・藻類），長田敬五（日歯大・新潟・生物）
- 10:25 (2) 鳥類の排泄物に含まれる珪藻と体内環境への耐性  
○吉岡夢生（海洋大・藻類），鈴木秀和（海洋大・藻類），神谷充伸（海洋大・藻類），菅原一輝（海洋大・藻類），田谷昌仁（東北大・生命科学），細谷 淳（鳥類標識協会）
- 10:40 (3) 南大洋ケープダンレー沖夏季の流氷における珪藻 *Fragilariopsis curta* のブルーム  
○高橋啓伍（総研大・極域），伊藤優人（極地研），真壁竜介（極地研・総研大，極域・海洋大），佐野雅美（東大・大気海洋研），大島慶一郎（北大・低温研）
- 10:55 休憩

### 《 一般講演 2 》

【座長 佐藤晋也】

- 11:10 (1) 西の湖（滋賀県）で出現した *Fragilaria longifusiformis* ssp. *euofusiformis*  
●大塚泰介（琵琶湖博物館），根来 健（琵琶湖博物館），辻 彰洋（国立科学博物館）
- 11:25 (2) 本邦産の針状淡水浮遊性珪藻の整理と系統  
●辻彰洋（国立科学博物館・植物研究部），大塚泰介（琵琶湖博物館）
- 11:40 (3) 北海道当縁川河口干潟における *Pseudopodosira kosugii* の群生とその分布（速報）  
●千葉 崇（酪農大・環境共生），西村裕一（北大・地震火山センター）
- 11:55 休憩

《 一般講演 3 》

【座長 渡辺 剛】

- 13:00 (1) 北アルプス亜高山帯池沼の珪藻群集の特徴  
●齋藤めぐみ (国立科学博物館・地学研究部)
- 13:15 (2) *Pleurosira laevis* の細胞膜上にみられる多糖状の層構造  
安藤健太 (福井県大・海洋生物), 鎌倉史帆 (福井県大・海洋生物), 山田和正 (福井県大・海洋生物), 吉川伸哉 (福井県大・海洋生物), 出井雅彦 (文教大・教育・生物), ●佐藤晋也 (福井県大・海洋生物)
- 13:30 (3) 被殻が捨てられた *Surirella* および *Iconella* 種  
●真山茂樹 (東京珪学研), 細井利男 (無所属), 真山なぎさ (東京珪学研)
- 13:45 休憩

《 一般講演 4 》

【座長 納谷友規】

- 14:00 (1) ボルネオ島のマングローブ林から出現した 2 つの未記載種を含む非典型的な *Frustulia* の形態  
●中村美穂 (東京珪学研), 真山茂樹 (東京珪学研)
- 14:15 (2) 珪藻遺骸群集から推定したモンゴル・アルタイ山地における AD400 年以降の湿潤変動  
●鹿島 薫 (島根大・エスチュアリー研究センター), 福本 侑 (島根大・エスチュアリー研究センター), Ganzorig Ulgiichimeg (モンゴル科学アカデミー地理学地生態学研究所)
- 14:30 (3) 2018 年胆振東部地震により北海道厚真町沿岸で発生した噴砂に含まれる珪藻群集  
西村裕一 (北大・地震火山センター), ●千葉 崇 (酪農大・環境共生)
- 14:45 (4) *Thalassiosira hexagona* sp. nov. の形態と分類学的な注意点  
●林 辰弥 (九大・比文), 大野正夫 (九大・比文)
- 15:00 連絡事項
- 15:10 最優秀発表賞表彰 (発表者左の○は発表賞選考対象者, ●は一般発表)
- 15:20 学会会長・大会会長挨拶
- 15:30 閉会
- 15:45-16:45 総会 (珪藻学会員のみ)
- 16:45-18:45 懇親会

## 参加・発表される皆様へ

### Zoom のインストール：

- ✓ 本研究集会ではオンライン会議ツール Zoom を使用します。
- ✓ Zoom の使用に際して、アプリの使用を推奨します。アプリは [https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting) から無料でダウンロードできます。Zoom アカウントがなくても参加ならびに発表は可能です。
  - \*大学や会社の環境によってアプリを使用できない場合は、ウェブブラウザでもオンライン会議に参加できますが、ブラウザによって正しく動作しないことがあります。Google Chrome の使用が推奨されています。

### 参加者の皆様へ：

- ✓ ミーティング ID とパスコードは 6 月 4 日の AM9:00 に参加登録の際にご記入頂いたメールアドレスに送付します。
- ✓ オンライン会議室に入室する際、名前の記入欄に以下のように入力して下さい：  
氏名 (所属)  
<例> 珪藻太郎 (文教大学)
  - \*既に Zoom アカウントをお持ちの方は、Zoom にサインインした状態でアクセスすると、名前を入力欄が表示されずオンライン会議室に入室となり、アカウントに Zoom 登録名が表示されます。その場合、画面下の参加者アイコンをクリック→参加者リストからご自身のアカウントの詳細ボタン→名前の変更、とし記入欄に上記のようにご記入ください。
- ✓ **画面キャプチャや録音等の発表内容を保存する行為、またそれらの再配布を禁止します。**
- ✓ 口頭発表は、1 件あたり、発表 12 分間、質疑応答 3 分間とします。
- ✓ 質疑応答では発表者に質問できます。質問がある場合には、Zoom 画面下部にある「手を挙げる」ボタンを押して挙手してください。座長に指名された際はミュートを解除して、発表者に対して質問してください。質疑応答が終わり次第、ミュートしてください。
  - \*オンライン会議室に入室すると自動的にミュート状態になっています。

### 発表者の皆様へ：

- ✓ 入室時にはカメラはオフになっています。ウェブカメラをお持ちの方は、出来るだけ発表中はカメラをオンにしてください。
  - 発表前準備 ・発表 10 分前にはオンライン会議室に入室する
    - ・スライドを開いた状態にする
    - ・「チャット」ボタンを押してチャットウィンドウを開いておく
    - ・待機している間はミュート、カメラオフ。
  - 発表開始 ・自分の発表の時間になったら、ミュートを解除しカメラをオン。
    - ・「画面を共有」のボタンを押し、スライドのウィンドウを画面共有。
- ✓ 予鈴の代わりとして、10 分、12 分、15 分経過時にチャット画面に〇〇分経過と表示します。スムーズな進行のため、時間厳守をお願いします。
- ✓ 質疑応答では、画面共有を解除して頂くか、場合によっては特定の画面を共有しつつ進行して頂いても結構です。質疑応答が終わり次第、すみやかに「共有の停止」ボタンを押し、画面共有を解除してください。
- ✓ また、「ミュート」ボタンを押し、「ビデオの停止」というボタンを押してオフにしてください。